

## 「さらし者」にされて、 何で教育といえるのか！ 見せしめ・人権侵害は直ちにやめろ！

**上坪助役（東一運管理者）が  
弱みにつけ込み不当労働行為！これは脅しだ！**

東京第一運輸所において、業務上の些細な事柄を理由に「日勤教育」が行われています。そもそも、その再教育自体が不当なものであり、労務管理強化を目的にした一方的・恣意的な教育ならざる再教育です。JR西日本福知山線脱線事故で、いわゆる「日勤教育」が、運転士に多大な精神的苦痛・重圧を与えたことが事故に繋がったとする、国交省事故調査委員会の指摘を全く教訓化していません。

ところで問題なのは、どのような状況で、その再教育・自習が行われているのかということです。多くの乗務員が点呼を受ける当直の横に座らされ、待機室の乗務員からも、ひと目みただけで「日勤教育を受けさせられている」ということがわかります。本人からすればいたたまれない気持ちで、その状況は、まさに「さらし者」状態です。

さらに助役が、弱みにつけ込むように「あなたお子様いるんですよね。俺にも孫がいるんだけど・・・」と意味ありげに語りかけてきたそうです。「あなたお金がかかるんだから、乗務やめたら大変だよ」とでも言いたかったのでしょうか？そうであれば、これはれっきとした「脅し」です。私たちは、このような見せしめ・人権侵害・脅し、不当労働行為は絶対許しません。強く抗議する！直ちにやめよ！



「あなたお子様いるんですよね。俺にも孫がいるんだけど・・・」  
**日勤教育の弱みにつけ込んだ脱退恣憑か？**